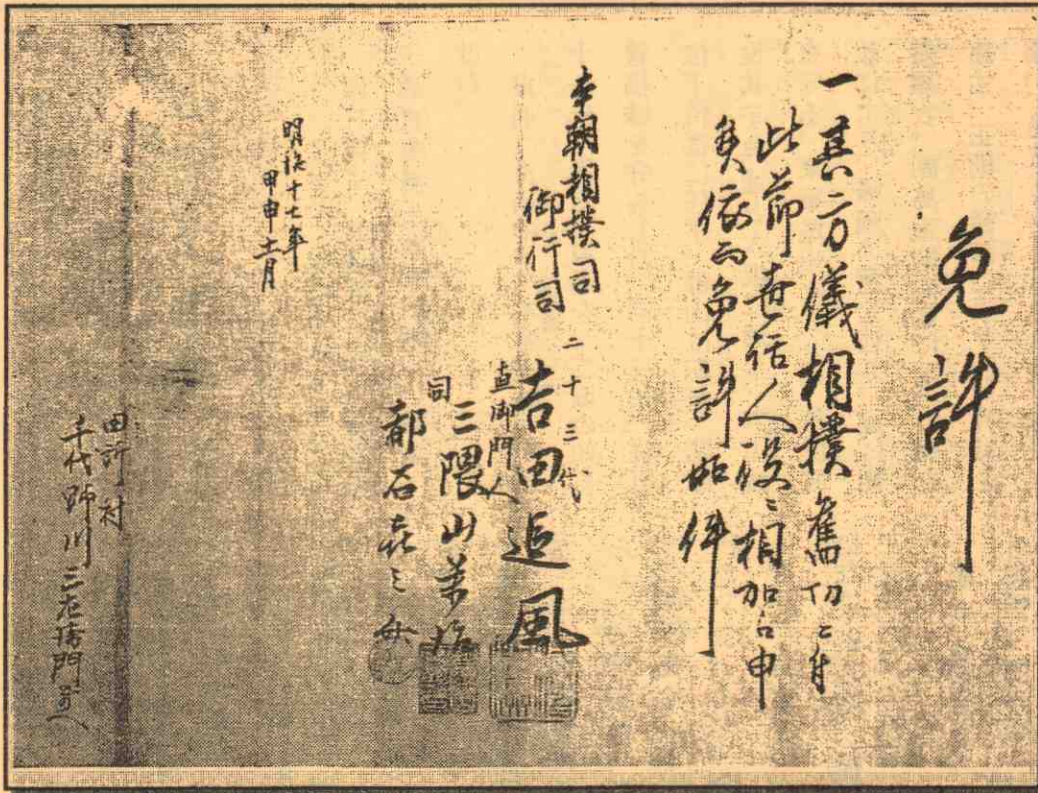


宇佐市民図書館 2004.04

# 郷土スペース月報

〒879-0453 大分県宇佐市上田1017-1 TEL.0978-33-4600 FAX 0978-33-4679  
<http://www.usa-public-library.jp/>



目次

- ◆ 今月の表紙「宇佐郡相撲免許状(二)」
- ◆ 「宇佐郡相撲免許状(二)」
- ◆ 龍膽・小野精一編「大分県人名辞典」本文編(22)
- ◆ 新着郷土資料目録・平成十六(二〇〇四)年【3月】

4 2 1 1

今月の表紙 宇佐郡相撲免許状(二)。吉田追風差出。千代野川三左衛門宛。明治17年。32×44cm

宇佐郡相撲免許状(二)

免許

一其方儀相撲旧切二付  
 此節世話人役二相加へ申  
 候依而免許如件

本朝相撲司  
 御行司 二十三代  
 吉田追風 (朱印)  
 直御門人  
 三隈三承治 (朱印)  
 同  
 都石喜三介 (朱印)

明治十七年  
 甲申十一月

田所村  
 千代野川三左衛門どのへ

# 龍膽・小野精一編 大分県人名辞典 本文編 (23)

遺族から宇佐市に寄託された自筆原稿より、本文を順次紹介しています。  
収録人名一覧は、No.7(2000.10)～No.14(2002.5)に連載しました。

## いなばさ

いなば・さだみち 稲葉貞通

(一五四八～一六〇三)

白杵城主。其通直に出づ。通直の子通貞美濃土岐氏に頼り、稲葉に改む。

貞通は良通の子。本名以鈍。天正十一年、秀吉、貞通をして旧の如く曾根城を守らしむ。同十三年、従五位下侍従に任ず。郡山に転封、関原役其子典通と大坂に通じ、犬山城を守る。東軍尾州に入るや井伊直政により、帰順の意を述べ。遂に剃髪黒衣。副島正則の營に到つて罪を謝す。正則の懇請により、白杵城を賜い、邑五万六千石を食む。慶長八年、五十六歳にて歿す。

(野史・大典)

(白杵稲葉氏第一祖也)

いなば・たかしげ 稲葉任重

父は助右衛門直政、道通と号した。母は熊沢蕃山の女。名は静という。任重は元禄七年

日光後門主に仕う。同年、知通の命を以て直政の嫡子となり、享保九年村瀬吉尚組入り命ぜられ、同二十一年、村瀬忠吉組鉄砲頭となり、元文三年、栗屋勝興御鋒奉行を命ぜられ、延享四年、六十九歳で歿した。通称只七、号は乖離。書を能くす。

(大塚)

いなば・ちうね 稲葉千畝

歌人。豊国の人。通称吉左衛門、名忠哲、字有幾。学を好み、詩文を善くす。和歌を物集高世に学び、能く家を治め、産を興し、屢々献金の事もあった。明治五年歿す。

遺作水沫集ありと。

(大塚)

いなば・ちかみち 稲葉雍通

白杵城主。安永五年生。伊予守、下総守、豊後守とも称す。父弘通、雍通歌道を嗜み、識見卓越にして用材の雅量あり。村瀬通吉を挙げて財政整理に任ず。主として領内衣食住の制度を定め、商業を保護し、勤勉の美風を養成し、学古館を開築し、文武を奨励し、士気振作を計ったので治蹟大に挙がる。弘化四年、江戸にて歿した。年七十二。瑞穂集というがある。

(大典)

いなば・てるみち 稲葉雍通

↓いなば・ちかみち

いなば・なおよし 稲葉直好

いなば・のぶみち 稲葉信通

白杵藩儒。天保九年、藩命を以て江戸に遊学、一堂、綾瀬の二儒に從学。帰藩後、藩学の学会長に任ず。毎日三次講を命ぜられ、安政元年、寺社奉行に任ず。安政四年、五十一歳で歿す。名直好、字公德、号大叡とある。

いなば・のりみち 稲葉典通

(一五六六～一六二六)

白杵二代城主。永禄九年、貞通の子に生る。字彦一又彦六、勇武父祖に劣らず、家を継ぎ従五位下右京亮に叙せらる。天正十三年、侍従に任じ、従四位下に進む。慶長八年、再び家を継ぎ、白杵城主となる。大坂冬の役に従う。寛永三年歿、年六十一。

(野史・大典)

いなば・ひさみち 稲葉久通

(大塚)

十六代白杵藩主。岡野出羽守知英の子。文久三年、歩質を創め、徳浦に石炭所を設け的場山等数所に砲台を設け、又、男女振袖を禁ず。元治元年、京師に至り、屢々入朝。慶應二年、京都兵庫に警備を命ぜられ、同三年新紙幣を発行し、維新後藩知事となり、廃藩後、

子爵を賜わり、明治二十六年、五十一歳で歿す。書詩を善くす。

(大塚)

いなば・ひろみち 稲葉弘通

第十一代白杵藩主。泰通の次男。安永二年節儉令を下す。官用黄紙を廃す。藩札五十文札発行。安永五年、銀札通用を禁じ、六年各村に郷倉を設けしむ。寛政六年、下之浦に燈台を設く。文化八年、薙髮伊賀入道と称し、文政元年、七十六歳で歿す。書及画を能くす。

(大塚)

いなば・よりみち 稲葉順通

子爵。明治八年、白杵藩主久通の長子に生る。同二十六年、襲爵。学習院高等科を卒業。

(大典)

バックナンバーは、  
郷土スペース(雑誌架)に  
ファイルしています。  
ご希望のかたには、  
中央カウンター(そうだん)で  
さしあげます。

## 新着郷土資料目録 平成16(2004)年【3月】

書名／人名／出版社／出版年(月)／請求記号／(備考)

- 司書課程年報 NO.7／別府大学・別府大学短期大学部司書課程／2004／A010ベ／(寄贈)
- 子どもの読書活動の推進に関する法律を考える／日本図書館協会／2002／A019.5／(寄贈)
- 史料館研究紀要 第8号／大分県立先哲史料館／2003.6／A069オ／(寄贈)
- あいうえおいで！ 宇佐百景／宇佐両院地域づくり交流倶楽部／宇佐両院地方振興局  
2003／A214ウ／(寄贈)
- 私の郷土探訪／岩野勝／豊後高田：岩野勝／1980／A221イ／(保管転換)
- 大分別府レトロ地図 懐かしの昭和30年代／大分合同新聞社／2003.3／A290オ／(購入)
- 九州・花の旅 太宰府「飛梅」からの旅立ち／栗原隆司／太宰府顕彰会／2003.2／A290タ／(寄贈)
- 広報うさ 2002～2003 [合本]／宇佐市秘書広報課／2002～2003／A319.14
- 広報ぶんごたかだ 2002～2003 [合本]／豊後高田市秘書広報係／2002～2003／A319.21
- 北馬城 第百回卒業記念誌／記念誌編集委員会／宇佐：北馬城小学校／2004.3／A376.1キ／(寄贈)
- くるしまどうわ 現代語訳久留島武彦童話集／玖珠町立わらべの館／2004／A388ク／(寄贈)
- 伝えたいふるさとの100話／地域活性化センター／2004.2／A388チ／(寄贈・複本)
- 古人より 挾間町の伝説と民話 第1集(石城・由布川地区)／  
挾間町教育委員会／2004.1／A388ハ／(寄贈)
- 古人より 挾間町の伝説と民話 第2集(挾間・谷地区)／  
挾間町教育委員会／2004.1／A388ハ／(寄贈)
- 日本海軍航空隊 軍曹と装備／モデルアート4月号臨時増刊／2003.4／A390モ／(寄贈)
- 芸術会館 海外美術品 調査報告書／大分県立芸術会館／2003／A700オ／(寄贈)
- 大分県史蹟名勝天然記念物並国宝概説／大分県／1939／A709オ／(購入)
- 佐藤義美の作品を見ていく[シリーズ1～5合本]／稗田幸子／佐藤義美記念館出版部  
／1998／A910サ／(寄贈)
- 佐田秀歌集／小野精一／宇佐史談会／1939／A911.1サ／(寄贈)